

目次

- 1P…夏休み中の事業
9月の写真：初秋の安楽寺
撮影：高岡 峯子さん
第6期役員名簿
- 2P…ふるさとを想う
望郷 在田 宗悟
西脇発見 野村町と和田町の境
「郷境目撃」
- 3P…ひと 竹内 復行さん
まち 新たな市民の交通手段
- 4P…交流ルーム
コロナ禍での支援 小出美保子
図書紹介
『ちいさいおうち』稻垣美香
事務局から

〒677-0054
西脇市野村町1795番地の8
西脇南中学校1F
地域交流ルーム内
TEL.0795-22-5151
FAX.0795-22-5152
E-mail:info@minami-kai.org
URL:<http://minami-kai.org>

みなみ会

みなみ会だより

第31号

2021年9月1日発行 つたえる部会編集



初秋の安楽寺（西脇市鹿野町）

白雉2年（652年）法道仙人の創建と伝えられる高野山真言宗の古刹。幾多の兵火で焼失し荒廃したが、天文元年（1533年）本庄出羽守弥三郎が再建。慶安2年（1649年）安楽寺に改称され現在に至っている。境内には、桜の古木があり春には見事な花を咲かせてくれる。四季を通じて菜の花やヒマワリや彼岸花も咲く自然豊かなスポット。

西脇高齢者大学写真講座生 高岡 峰子さん

第6期役員名簿

5月22日（土）開催の総会で選出された役員
一設立10年を迎える本会の運営に取り組みます

役職	氏名	住所
理事長	依藤 孝	和田町
副理事長	長谷川大一郎	水尾町
〃	別府 賴明	和田町
専務理事	西村 安正	坂本
理事	長井 通好	野村町
〃	内橋 和宏	八坂町
〃	高瀬 克義	高田井町
〃	吉田 明生	日野町
〃	下山 和久	小野市
〃	常石 博文	下滝野
〃	宇仁菅 勘	和布町
〃	河原 淳	上王子町
〃	萬浪 友子	野村町
〃	井上 浩代	野村町
〃	川崎 佳子	野村町
〃	森脇 登志子	小苗
監事	萬浪 三郎	野村町
〃	村岡 栄紀	野村町
〃	遠藤 康夫	高田井町

宿題をやつけよう



黒田公民館(7/30)
こども3人と先生2人

22日間にわたって、市内13カ所で延べ58回実施。コロナ禍、1年間のブランク、猛暑、自由参加もあってか、参加者が少ない会場もありました。なかにはHPで知った市外からの児童がいました。子どもたちは、マンツーマンに近い指導を受けていました。

地域の子どもたちのために、エアコンの利いた学習場所の提供そして、コロナ感染防止などの対策を講じて頂いた関係者の方々には大変お世話になり、感謝申し上げます。

西脇高校生男女38人が、教員OB・OG、大学生とともに、協力してくれました。子どもたちと年齢が近いだけに、相談しやすい存在になっています。なお、本事業は8月20日をもって中止します。

絵画教室の風景



小学1～3年向け教室(8/6)
小学1年生の作品

芸室で、23人の児童向けの教室がありました。先生は西脇市文化連盟美術協会員・藤原廣幸さん。補助役として、西脇工業高校男子生徒3人。

この日の午前、2会場のうちの市民センター工芸室で、23人の児童向けの教室がありました。先生の指示があり、絵を描きはじめます。2時間余りで完成させました。時間余りで完成させました。筆が進まない隣席の友に声をかけ、励ました。

している同級生の微笑ましい情景に接しました。加古川線の好きな電車写真を参考にして、描きました。高齢の男児。満足そうな顔が、印象に残りました。

読書感想文のお手伝い



みらいえ(7/23)
小学1年生3人の指導

希望者の多い人気の教室です。3会場で、延べ9日間で63人の児童を対象。元教員16人の支援で実施しました。これに先だって夏休み直前に、保護者同伴のガイドバスを開催。各教室連続3日間、毎回2時間余りです。が、事前指導の効果があつたようで、2日目終了時にはすでに書き上げた子どもたちが多数いました。

高学年を受け持った元教員は、数年前に担任をした教え子と再会。別の教員は、児童の親が、小学校時代の教え子であることを知つたりと、教室内には不思議な空気が漂っていました。

高学年を受け持った元教員は、数年前に担任をした教え子と再会。別の教員は、児童の親が、小学校時代の教え子であることを知つたりと、教室内には不思議な空気が漂っていました。

希望者の多い人気の教室です。3会場で、延べ9日間で63人の児童を対象。元教員16人の支援で実施しました。これに先だって夏休み直前に、保護者同伴のガイドバスを開催。各教室連続3日間、毎回2時間余りです。が、事前指導の効果があつたようで、2日目終了時にはすでに書き上げた子どもたちが多数いました。

希望者の多い人気の教室です。3会場で、延べ9日間で63人の児童を対象。元教員16人の支援で実施しました。これに先だって夏休み直前に、保護者同伴のガイドバスを開催。各教室連続3日間、毎回2時間余りです。が、事前指導の効果があつたようで、2日目終了時にはすでに書き上げた子どもたちが多数いました。

ふるさとを想う

望郷

在田 宗悟



故郷は、物心ついた時から機織りの音がまるでBGMのように耳に馴染んでいた。自然も豊かで、緑の山に囲われ、満天の星空、清流では祖父の投網でアユを獲った。トリモチの鳥捕りを作文に、校内放送で披露され違反を知る。

秋は祭り、春日大社へ和田町と高田井町が宮入を競う夕イコは勇壮で、父や叔父たちが嬉々として担ぎ上げる。池に挟まれた参道で颪爽と乗りこなす「タイコ乗り」のタスキ掛けの勇姿は真に憧れであつた。

故郷を離れる人生の転機は南中に進み、何気なく選んだ「陸上競技」にあつた。運動に縁のない私がいざ始めてみると結構走れた。自信も生まれ中学・高校は部活動に没頭した。起伏に富んだ市中は格好の練習場所、夏は西林寺奥の池等に仲間とよく飛び込んだ。進学は恩師の縁で順天堂大学を受

故郷は、物心ついた時から機織りの音がまるでBGMのように耳に馴染んでいた。自然も豊かで、緑の山に囲われ、満天の星空、清流では祖父の投網でアユを獲った。トリモチの鳥捕りを作文に、校内放送で披露され違反を知る。

秋は祭り、春日大社へ和田町と高田井町が宮入を競う夕イコは勇壮で、父や叔父たちが嬉々として担ぎ上げる。池に挟まれた参道で颪爽と乗りこなす「タイコ乗り」のタスキ掛けの勇姿は真に憧れであつた。

プロフィール
在田宗悟（ありた・そうご）
1949年西脇市和田町生
重春小、南中、西脇高から順天堂大
学進学。陸上競技では、日産自動車
でヨーヤマヤ駅伝初優勝。管理職定
年後JR東日本ランブランチへ創設、
傍ら日本陸連強化委員会幹事として
北京オリンピック日本代表団（陸上・
総務）等国際大会を経験。現在日本
ブライドマラソン協会で、バスボーッツ
育成に努める。
神奈川県相模原市在住

当時、染色工場経営の父も私も4年後故郷に戻るであろうことは既定路線であった。大学には全国に名を馳せた強者が綺羅星のごとく揃い、最終学年は主務として部員を纏めた。日本インカレ優勝の国立競技場で後輩達に胴上げされ得難い財産となつた。二度目の転機は、教授の勧めで受けた日産自動車に採用が決まったことだ。団塊世代お決まりのモーレツ社員として、慌ただしい暮らしに追われる中、陸上との係わりは続き家庭も築いた。

限られた帰省の度、変わり行く故郷にただ驚かされた。離れて半世紀、古稀を過ぎて、故郷には両親の遺した小さな会社と私の「故郷は…」未だ答えを見出せない。

西脇発見 江戸中期境界裁定の石柱 「郷境目檣」について

しばざくら幼稚園（西脇市和田町）から東へ50メートルほどにある「旧生野街道」沿いに、高さ約2mの自然石が建っています。これに『郷境目檣』延宝三年五（月）と刻字されています。

この「由来」について説明します。原点となつたのは、江戸時代の寛文9年（1669）10月、野村郷（高松・野村・板波・平野）と中之郷（和田・西脇・下戸田・上野・谷）との境界出入験動があり、野村郷から公儀（京都奉行所）に訴訟をしたことが発端でありました。

当時は、「米作り」を基本としており、その肥料は「芝草などの堆肥」を主としていました。また、燃料としての「薪」も必要な生活資材であったので、それらの確保は村落にとつて重要な事柄でありました。

訴訟の内容は、中之郷の者が新儀を企て境を打越、私共山内へ押入、薪こえ草刈取狼藉仕候」と訴えました。訴訟は長引き、野村郷4カ村の相談にて結果を図つております、寛文13年（1673）9月、野村より「代官見分の願い」が出されるなど、境目の出入験動が続いておりま

した。その後も何度も「訴え」があり、公儀としては、延宝3年（1675）、村境論裁許が為され、一応の結論が出たところで、境界が確定しました。それを請けた形で同年4月



参考文献、西脇市史
(文責・藤原孝三)

27日に「村境出入り裁許につき九か村の請け書」が、御奉行所宛に出されております。この裁許に基づき、同年5月27日に「郷境目檣」と標石3個（2力所不明）が設置されたのであります。



所在地

西脇市野村町和田町境

NPO法人みなみ会を応援します。



練習場・ショートコース・ショップ・スクール

Takamatsu Golf Plaza
高松ゴルフプラザ

西脇市高松町 635 TEL.0795-22-9595 FAX.0795-22-0590

NPO法人みなみ会、がんばってください！

一時・休日 学童も可 病児保育もOK!

★保育時間 AM.7:00～PM.7:30
★対象年齢 生後6週間～就学前



コロナ禍での支援活動

小出 美保子

「こんちはー。今日若い先生も
来る?」「はい。来られますよ」
「やつたあー」子どもたちの笑顔
が弾けます。

交流ルーム



ランティアと遊具周りで駆け回る元気な子どもたちが戻つてきました。

複合施設みらいえ開設以来、みなみ会支援スタッフの一員として子どもたちの見守りに関わってきました。持ち寄ったおやつを真ん中に、宿題や自主学習に取り組むグループの姿が多くありました。傍らで、一緒に考えたり間違いを正したりしながら、子どもたちの満足した笑

長い緊急事態宣言が終わり
みなみ会の活動が再開した今年
六月下旬、子どもたちとの久し
ぶりの出会いでした。キラキラ

顔に支えられ充実した時間が流れました。「大勢の方が楽しいから、一緒にやろう」と子どもたちから、トランプやかるたとり双六等に誘われ、夢中で競い合つたこともありました。

ところが昨年二月、得体の知れないコロナウイルス感染が拡大し、社会は大きく変わりました。手洗い・消毒・マスクは欠かせないものとなり、生活様式は一変しました。突然の一斉休校に加え、ステイホームを強いられ友だちや人と交流を断ち切られた子どもたちは、大きなストレスを感じていたことでしよう。

収まりが見えないコロナ禍の中、夏休みが始まり二年振りに「読書感想文のお手伝い」が再開しました。三会場に七十余名の子どもたちが参加しました。それぞれが「自分の一冊」選び、休憩時間も惜しみながら黙々と向き合いました。何度も何度も書き直しながら、やつと清書が完成した子どもたちの顔は、皆満足感と達成感にあふれていました。

現在も新型コロナウイルス感染の収束が見えない状況ですが、子どもたちが以前と同じように伸び伸びと活動できるよう、微力ながら支援していきたいと思っています。

収まりが見えないコロナ禍の中、夏休みが始まり二年振りに「読書感想文のお手伝い」が再開しました。三会場に七十余名の子どもたちが参加しました。それぞれが「自分の一冊」を選び、休憩時間も惜しみながら黙々と向き合いました。何度も何度も書き直しながら、やつと清書が完成した子どもたちの顔は、皆満足感と達成感にあふれています。

顔に支えられ充実した時間が流れました。「大勢の方が楽しいから一緒にやろう」と子どもたちから、トランプやかるたとり双六等に誘われ、夢中で競い合つたこともありました。

ところが昨年二月、得体の知れないコロナウイルス感染が拡大し、社会は大きく変わりました。手洗い・消毒・マスクは欠かせないものとなり、生活様式は一変しました。突然の一斉休校に加え、ステイホームを強いる友だちや人との交流を断ち切られた子どもたちは、大きなストレスを感じていたことで

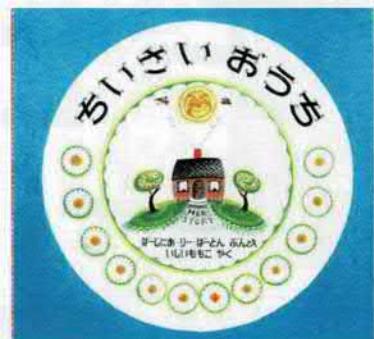
豊かな心を育むために

ちいさいおうち

著者：バージニア・リー・バートン

訳：石井桃子

出版社：岩波書店



1942年に刊行された『ちいさいおうち』はアメリカの絵本作家バージニア・リー・バートンの代表作ともいふる絵本です。

豊かな自然に恵まれた丘に建てられた「ちいさいおうち」を中心には、太陽が昇り沈むことで1日を、月の満ち欠けで1か月を、四季折々の自然の移り変わりで1年を表現しています。

時代の流れとともに、「ちいさいおうち」の周辺は急速に発展していきます。かつてのような時間の流れや、季節の移り変わりが感じられなくなってしまった「ちいさいおうち」は、大都会の真ん中でひっそりとただ一人、悲しみにくれるのでした。

そんな「ちいさいおうち」を、かつてこの家に住んでいた家族の孫が発見します。そして、「ちいさいおうち」をかつて暮らしていたような自然豊かな野原へ移し、「ちいさいおうち」はまた幸せを取り戻すというお話です。

この絵本は、子ども向けのお話でありながら、歴史的な時代の流れを明確に表しています。20世紀初頭のアメリカが世界一の工業国として発展し、自然豊かな農村が近代的な都市へと変わっていく時代の流れを、バートンの美しい挿絵とともに伝えてくれます。

最近、SDGsのことがよく話題にのぼりますが、69年前の絵本でありながら、SDGsの17のゴールのうち「11・住み続けられるまちづくり」のメッセージを現代に伝える1冊ではないでしょうか。

バートンの作品は、「ちいさいおうち」の他にも SDGsの理念を感じさせる絵本が数多くあります。絵本を楽しむことで、SDGsを知り、親子で一緒に考えるきっかけになればと思います。

(西脇市図書館 稲垣 美香)

事務局から

内2場で2日間を学年で4分割し西脇工業高校、西脇高校の各美術部生徒と大人指導者により85名の児童に実施する計画です。

また、市内13会場で22日間延べ58回実施する「宿題をやつつけよう」では、小・中学生を対象に、1学期の復習や夏休みの宿題支援を公共施設や町公民館で実施します。兵庫教育大学生や帰省した大学生20名、西脇高校生38名、小中教員〇B24名で行います。

これらの活動に協力いたしました、みらいえの職員の方、各町の区長様、公民館長様はじめ地域の皆様に感謝申し上げます。今後もみなみ会の活動にご理解ご協力を願っています。